

数多くの園芸品種があります。

< 植物名 >

フクシア(ホクシア)

八重
ピンク

水やり

用土の表面が乾いたら適度に水やりするが、冬場は乾燥気味に管理する。

置き場所

秋～春にかけては日当たりの良い室内に置く。6～9月頃の花期には、戸外の半日陰に置くと良い。

用土肥料

開花期間が長いので、追肥が欠かせない。しかし肥料負けすることもあるので注意する。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

日当たりの良い室内に置く。

使い方 鉢植え、庭植え、生垣

学名 Fuchsia

英名

属名 フクシア

科名 アカバナ

性状(分類) (常緑)低木

原産地 メキシコ、アルゼンチンなど

花の色 ピンク

開花期 初夏～初秋

購入時期

草丈

ID 200

季節 夏、秋

JFコード 38527



冬越しと置き場所

日照不足になると花つきが悪くなるので、秋～春にかけては日当たりの良い室内に置く。6～9月頃の花期には、戸外の半日陰に置くと良いが、耐暑性があまりなく、30℃以上になると急速に生長が衰えるので注意が必要。

その他の解説

開花期間が長いので、追肥が欠かせない。しかし肥料負けすることもあるので注意する。蕾の形から釣浮草(つりうきそう)、またレディースイヤードロップなどの別名もある。

特徴1

初夏から秋口まで長期間、花を楽しめる。用土の表面が乾いたら適度に水やりするが、冬場は乾燥気味に管理する。

特徴2

メキシコやアルゼンチンなどの中米や、タヒチ島、ニュージーランドなどに自生するアカバナ科の植物で、多くは常緑性の草本状低木。現在栽培されているフクシアは、いろいろな原種が交配されて作られたもので、数多くの園芸品種が出ている。花は4裂し、反り返る萼とスカート状に広がる4枚の花弁からなり、8本の雄しべと、さらに突出する雌しべが目立つ。初夏から秋口にかけて咲き、開花期間は長い。